

「総合型選抜入学試験[専願型]」がオンラインでの試験実施に変更になったことに伴い、「2021 年度 学生募集要項」の P.21-P.29 の記載事項を、以下の通り改めさせていただきます。試験内容や当日の試験参加方法等に変更がありますので、必ずご確認をお願いいたします。

※赤字で示している箇所が当初の内容から追加になった部分で、取り消し線で示している箇所が当初の内容から変更(削除)される部分となります。

## 総合型選抜入学試験[専願型]

### 日程

出願登録期間	入学検定料支払期限	出願書類郵送締切日(消印有効)	試験日
2020 年 9 月 16 日(水)9:00-9 月 30 日(水)14:00	出願登録した翌日の 23:59 まで (ただし、出願登録期間最終日は 16:00 まで)	9 月 30 日(水)	※10 月 10 日(土)or 10 月 11 日(日)

合格発表期間	第一次入学手続締切日	第二次入学手続締切日
11 月 2 日(月)15:00-11 月 16 日(月)17:00	11 月 16 日(月)	12 月 18 日(金)

※学科・コースによって選考日程が異なりますので、「試験日」の項目を参照してください。

### 募集人数

学部	学科	募集人員
芸術学部	文化財保存修復学科	13
	歴史遺産学科	13
	美術科(日本画/洋画/版画/彫刻/工芸/テキスタイル/総合美術)	79
	文芸学科	22
デザイン工学部	プロダクトデザイン学科	32
	建築・環境デザイン学科	20
	グラフィックデザイン学科	41
	映像学科	32
	企画構想学科	26
	コミュニティデザイン学科	16

### 出願資格

本学への入学を強く希望し、合格した場合は入学を辞退しない者(専願者)

●以下の項目のうち、いずれかを満たす者

- ①高等学校または中等教育学校を卒業した者及び 2021 年 3 月までに卒業見込みの者
- ②通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者及び 2021 年 3 月までに修了見込みの者
- ③学校教育法施行規則第 150 条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、及び 2021 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者。なお、個別の出願資格審査を受けて出願しようとする者は 7 月 31 日までに本学入試課までお問い合わせください。
- ④外国人留学生の方は「外国人留学生特別選抜試験」の出願資格に準じます。

## 試験日

- 各学科・コース別の試験日は下表のとおりです。集合時刻等はP.23～28を参照してください。
- 合格判定は学科・コース別にそれぞれ行います。合格した場合、入学を辞退することはできません。

### 【芸術学部】

学科・コース	試験日
文化財保存修復学科	10月10日(土)
歴史遺産学科	
美術科 日本画コース	
美術科 洋画コース	
美術科 版画コース	
美術科 彫刻コース	
美術科 工芸コース	
術科 テキスタイルコース	
美術科 総合美術コース	
文芸学科	

### 【デザイン工学部】

学科・コース	試験日
プロダクトデザイン学科	10月10日(土)
建築・環境デザイン学科	
グラフィックデザイン学科※	10月10日(土)、11日(日)
映像学科	10月10日(土)
企画構想学科	
コミュニティデザイン学科	

※グラフィックデザイン学科は以下のとおり2日間にわけて試験を実施します。

10月10日:誕生月が4月～9月の方

10月11日:誕生月が10月～3月の方

## 出願方法

インターネットで出願してください。なお、出願手続は出願登録と検定料の支払と出願書類の郵送を期間内に行うことによって完了します。詳しくはP.10～19をご参照ください。

## 検定料

33,000円

クレジットカード、コンビニ、ペイジーのいずれかの方法で納入してください。詳しくはP.10～19をご参照ください。

※一旦納入された検定料については、受験生自身の不備なども含めいかなる理由があっても返還いたしません。

## 出願書類

### ① Web 志願票

詳しくはインターネット出願ガイドのP.10～19をご参照ください。

### ②調査書等

いずれも発行者において**厳封したもの**(開封したものは無効)を提出してください。なお、いずれの証明書も出願時より3ヶ月以内に発行したものを提出してください。

(1)高等学校、中等教育学校及び高等専門学校を卒業見込みの者、または卒業した者

→**調査書**(高校等に発行してもらう)

(2)専門学校を卒業見込みの者、大学及び短期大学を卒業見込みの者、または卒業した者

→**成績証明書**(所属の専門学校、大学及び短期大学に発行してもらう)

(3)大学入学資格検定及び高等学校卒業程度認定試験に合格した者

→**合格成績証明書**

(4)高等学校卒業程度認定試験に合格見込みの者

→**合格見込み証明書**(成績が記載されたもの)

※高等学校等卒業後、5年以上が経過し、調査書の発行ができない場合は卒業証明書及び成績証明書を提出してください。

※(3)・(4)については、免除科目がある場合は、免除を証明する書類(当該出身高等学校等の成績証明書)を提出してください。

※上記証明書のうち、発行側の都合により、出願時に提出できない場合は、あらかじめ入試課までご相談ください。

※高等学校、中等教育学校及び高等専門学校、専修学校の卒業(修了)見込み者については、後日、卒業(修了)見込み証明書の提出を求める場合があります。

※大学及び短期大学在学者については、在学年次によって出身高等学校の調査書の提出を求める場合があります。

※出願後、各学科・コースの判断により、別途上記証明書以外の証明等の提出を求める場合があります。

※外国人留学生の方は、出願資格・出願書類で別途必要になるものがあります。詳細は P.55 にある「外国人留学生特別選抜試験」の記載事項に準じます。

### ③エントリーシート

次のサイト(URL: <https://www.tuad.ac.jp/adm/dept>)にあるエントリーシートをダウンロードし、A4 サイズで印刷してください。エントリーシートは各項目毎にその様式におさまる字数でボールペンの手書きで記入し、**出願書類に同封して提出**してください。

### ④誓約書

オンライン試験参加にあたっての誓約書となります。上記のエントリーシートと同様、次のサイト(URL: <https://www.tuad.ac.jp/adm/dept>)にある誓約書をダウンロードし、A4 サイズで印刷の上、ボールペンで日付・記名欄に手書きで記入し、**出願書類に同封して提出**してください。

### ④ ⑤その他

学科・コースにより、**出願と同時に提出を求められるもの(「出願書類に同封」と記載されているもの)**を同封(本資料の P.4～13 P.23～28)

※必ずインターネット出願ガイドの P.10～19 をご参照ください。

## 試験会場

総合型選抜入学試験[専願型]はオンラインでの試験実施となります。そのため、大学施設を会場とした試験は実施いたしません。

### 山形会場

会場の所在地及び交通手段は P.64 を参照してください。

試験当日は臨時バスを運行します(有料)。発車時刻等については、別途お知らせします。

## 受験上の注意

試験当日の試験終了時刻については、**学科・コース別に定めているため、試験時間割は各々異なりますが、全試験終了時刻を 18 時 17 分**としています。ただし、面接試験が終了した受験生より順次**終了となるため 帰宅となる学科・コースもあり**、終了時刻は受験生により異なりますのでご了承ください。その他注意事項については、P.66 および P.68 をご参照ください。

## 災害時における試験の延期等について

当日及び試験日まで、試験会場を設置する山形市周辺で、各種交通機関の運行に影響を及ぼすような大規模災害等が発生した場合は、試験を中止または延期する場合があります。試験実施の有無などについては、本学ホームページで告知しますので、必ずご確認ください。なお、試験の開始時刻繰り下げや延期、中止等の措置によって生じた受験生の旅費等の負担費用、その他個人的損害について、本学はその責任を一切負いません。

災害等による試験延期の振替日は以下のとおりです。

10月10日(土)の振替日:10月17日(土)

10月11日(日)の振替日:10月18日(日)

※延期した場合の合格発表日や入学手続き日程等は別途通知します。

## 合格発表

合格発表は合否案内システムでご案内します。詳しくはインターネット出願ガイド P.10～19 をご参照ください。合格者には「合格通知書」等を送付します。

## 入学手続

P.66～67 を参照のうえ手続ください。

## 入学準備プログラム

総合型選抜入学試験[専願型]の合格者には、大学入学までの期間を意欲的・有意義に過ごすための「入学準備プログラム」に取り組んでいただきます(受講料無料)。

このプログラムは、本学の学生として必要な教養や専門領域の知識、技術を習得するとともに、大学教員とコミュニケーションを図りながら取り組める厳選プログラムです。大学入学後の実習内容や専門知識を先取りで学ぶことができます。

## 試験当日の参加方法

当日の午前 9:00 に、個別に案内する「Zoom」のミーティングルームに入室してください。諸事項を連絡した後、個々の面接対応へ移行します。なお、「Zoom」使用時に受験生のバーチャル背景機能の使用は禁止します。個別の案内については、出願後に実施する通信確認のための「接続テスト」終了後に、出願時に登録いただいたメールアドレスへ案内いたします。

## 学科・コース別 試験内容

学科・コース	試験日	選考方法	評価のポイント
文化財保存 修復学科	10月10日(土) ※9:00 大学集合 ※9:00 に指定の Zoom ミーティ ングルームに入室	<p>①提出物(出願書類に同封 事前提出)</p> <p>自分が住む県市町村に関連し、興味を抱く文化財、美術作品や作家(日本、東洋、西洋のいずれでも可)について自身の考えをまとめた 1,200 字程度の文章(様式不問)を、出願書類に同封して提出してください。</p> <p>②ミニ講義「地域文化財の保存と修復」を受講</p> <p>③ ②オンライン面接</p> <p>人物や個性などを評価します。面接時には、本学科に入学して学びたいこととその理由を述べると共に、自己アピールをしてもらいます(3分)。自己アピールのために、自身の作品や、これまでの活動が分かる資料(ポートフォリオ等)の提出も可能です(任意)。持ち込みも可能です。ミニ講義を受けて考えたことも述べてもらいます。</p> <p>※①の提出物とは別に、「任意の提出物(自己アピールのための資料等)」の提出を希望される場合には、本要項記載(P.13～14)の「資料等の提出方法」を参照の上、10/8 必着で大学まで送付ください。提出物の表面または目立つところに、Web 出願時の「ログイン ID(8 桁の番号)」、「氏名」を必ず記入または貼付してください。なお、提出いただいた資料等は返却いたしませんので、必要があれば、ご自身で控えをご用意ください。また、各種の「作品」を提出したい場合、作品現物の提出は受け付けませんので、当該作品の写真を A4 版に出力したものを送付ください。</p> <p>●持参物 筆記用具</p>	<p>①提出物では、文化財に対する興味や、調べたことをまとめてどのような考えを持つか、記述する能力を評価します。実際に訪問して自分の目で見るような調査がなされることを推奨します。</p> <p>②ミニ講義で紹介した活動について、その目的や成果を理解し、自身の考えを述べる能力を評価します。 ※本ポイントは、面接にて評価いたします。</p> <p>③これまでに時間をかけて頑張ってきたこと、そのなかで自身がどのように変わってきたかを振り返って述べられるかを評価します。提出物やミニ講義に関する質問もふくめ、本学科で学びたい意思とその準備状況を伝えてくれることを期待します。</p>

<p>歴史遺産学科</p>	<p>10月10日(土) ※9:00 大学集合 ※9:00 に指定の Zoom ミーティンググループに入室</p>	<p>①オンライン面接</p> <p>②課題 (10/8 必着にて事前提出) 以下の2つテーマから1つを選択し、ファイルやスケッチブック、模造紙等を用いて発表資料を作成し、事前に提出の上、試験当日にこれを持参してその内容を面接冒頭に3分程度で説明してください。</p> <p>(a) 身近な歴史遺産散策:あなたが馴染み深い場所、あるいは歴史が感じられると思う場所について、実際に現場を歩き、そこで暮らしている人々への取材、文献資料の参照などを通して、その場所に根づく「人々の想い」、あるいは自分の興味について資料(地図、写真、図・スケッチ、イラスト等)を駆使して説明してください。</p> <p>(b) 自己 PR:あなたの高校時代の諸活動を中心に、いかに自分が歴史遺産学科で学ぶにふさわしい人物であるかを資料を駆使してアピールしてください。</p> <p>※「課題」については、本要項記載(P.13~14)の「資料等の提出方法」を参照の上、期日までに大学へ送付ください。提出物の表面または目立つところに、Web出願時の「ログイン ID(8桁の番号)」、「氏名」を必ず記入または貼付してください。なお、提出いただいた資料は返却いたしませんので、必要があれば、自身で控えをご用意ください。また、任意で追加の資料・作品等の提出を希望される場合、各種の作品現物の提出は受け付けませんので、当該作品の写真を A4 版に出力したものを送付ください。</p> <p>●持参物 筆記用具</p>	<p>面接では人物や意欲などを評価します。とくに大学に入って何をして行くのか、大学で学んだことを将来どのように生かしたいと思っているかなどです。さらに歴史遺産学科は「ビジュアル」な歴史表現を重視しているので、課題もビジュアルな表現(地図、写真、図・スケッチ、イラスト等)を歓迎します。</p>
<p>美術科 日本画コース</p>	<p>10月10日(土) ※9:00 大学集合 ※9:00 に指定の Zoom ミーティンググループに入室</p>	<p>①写生 <del>敷地内の決められたエリア内で各自、自由に対象を探して写生します。</del> ※画用紙は B3 サイズを 3 枚配布します。使用枚数・方法は自由です。また画板は大学で用意します。 ※実技試験は約 5 時間です。</p> <p>② ①オンライン面接 (個人面接にて行います。4グループ 2~3人で行います) 人物や意欲などを評価します。面接時は、下記の提出作品のほかにも自己アピールのための作品を持ち込むことが可能です。</p> <p>③ ②提出作品 (10/8 必着にて事前提出 当日持参) 水彩画 2 枚、鉛筆素描 2 枚 それぞれサイズは 650mm×500mm(木炭紙判)とします。 ※作品の裏面右下に Web 出願時のログイン ID(8 桁の番号) 受験番号と氏名を記入してください。 ※作品は巻かずに、提出してください。カールトンに挟むなどして持参してください。</p> <p>※「提出作品」について、折れ曲がらないように板段ボール等で作品を挟み、梱包して(緩衝材等を使用して構いません)、本要項記載(P.13~14)の「資料等の提出方法」を参照の上、期日までに大学へ送付してください。また、任意でポートフォリオ等を提出いただく場合には、表面または目立つところに、Web 出願時の「ログイン ID(8 桁の番号)」、「氏名」を必ず記入または貼付の上、作品と一緒に送付ください。なお、提出いただいた作品・ポートフォリオ等は返却いたしません。必要があれば、自身で控えをご用意ください。</p> <p>●持参物 写生用具(水彩用具、鉛筆デッサン用具など)、目除け帽子、イス又はレジャーシート</p>	<p>①「写生」では、描画対象に丁寧に向き合い、その本質に迫ろうとする姿勢がとても大事になります。試験課題の写生への取り組み姿勢のほか、描写力(技術)、観察力、発想力(独自の視点)、表現力(色彩表現)の観点から評価します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・描写力(技術)→対象から得た情報を個々の技術でいかに再現出来ているか。</li> <li>・観察力→対象の形態、質感、色などをどれだけ捉えることが出来ているか。</li> <li>・発想力(独自の視点)→対象を独自の視点で選び取り、咀嚼及び構想出来ているか。</li> <li>・表現力→持参した写生用具を用いて対象の魅力がいかに表現出来ているか。</li> </ul> <p>※本ポイントは、提出作品にて評価いたします。</p> <p>②「面接」では、<del>は、</del>実技試験と並行して行います。提出作品とポートフォリオを通して、自己及び制作意欲の積極的なアピールを期待します。</p> <p>③「提出作品」では、対象にしっかりと向き合った作品、自由な発想で取り組んだ作品、そして自己の個性を発揮した作品を期待します。作品を通じた取り組み姿勢、制作意欲、学習意欲を重視します。充分な時間を掛けて取り組んでください。</p>

<p>美術科 洋画コース</p>	<p>10月10日(土) ※9:00 大学集合 ※9:00 に指定の Zoom ミーティン ググループに入室</p>	<p>①「油彩画」制作</p> <p>② ①オンライン面接(個人面接にて行います 1グループ 2〜3人で行います)</p> <p>③ ②提出物(10/8 必着にて事前提出 当日持参)</p> <p>≪作品(これまで制作した作品数点) ・ポートフォリオ(作品写真 5 点以上を一冊にまとめ作成) ※作品≪ポートフォリオはとも油彩・デッサン・水彩・その他、いずれかのみでも可。素材、大きさは問わない。</p> <p>※「提出物」について、当初、当日持参を予定していた「作品(これまで制作した作品数点)」は、当該作品の写真出力を「ポートフォリオ」に含めてご提出ください。作品現物の提出は受け付けません。また、「ポートフォリオ」の表面または目立つところに、Web 出願時の「ログインID(8桁の番号)」、「氏名」を必ず記入または貼付してください。なお、提出いただいた資料(ポートフォリオ)は返却いたしませんので、必要があれば、自身で控えをご用意ください。郵送にあたっては、本要項記載(P.13~14)の「<u>資料等の提出方法</u>」を参照の上、期日までに大学へ送付ください。</p> <p>●持参物</p> <p>≪油彩画用具一式(アクリル絵具も可) ≪F12 号キャンバス 1 枚(制作した作品を持ち帰るため) ≪キャンバスクリップ ≪汚れても構わない服装(ジーパン・エプロン等) ※入試用の F12 号キャンバスは大学で準備します。入試で制作した作品を持ち帰るための F12 号キャンバス・キャンバスクリップ・キャンバスバッグ等は、各自持参してください。なお、合格者は、後日スターリングで入試作品の講評を行います。大切に保管しておいてください。</p>	<p>表現の可能性を追求し、新たな自己を切り開きたいと考える熱意と意欲のある人物を求めます。</p> <p>「油彩画」制作では、基礎的な描写力や技術力の他、取り組み姿勢や個人の可能性も評価したいと考えています。 ※本ポイントは、提出物にて評価いたします。</p> <p>面接では、人物や意欲、提出作品を総合的に評価します。実体験を踏まえた積極的な自己アピールを望みます。</p>
<p>美術科 版画コース</p>	<p>10月10日(土) ※9:00 大学集合 ※9:00 に指定の Zoom ミーティン ググループに入室</p>	<p>①授業形式の版画制作体験 銅版画、木版画の制作</p> <p>② ①オンライン面接</p> <p>③ ②提出物 (10/8 必着にて事前提出)</p> <p>≪作品(これまで制作した作品数点) ・自己アピールファイル(作品写真 5 点以上、これまでの活動や興味のあることについて分かりやすく一冊にまとめて作成) ※作品は、版画に限らず油彩、水彩、デッサン、自由な発想で描いたもの、立体など何でも可。</p> <p>※「提出物」について、当初、当日持参を予定していた「作品(これまで制作した作品数点)」は、当該作品の写真出力を「自己アピールファイル」に組み込んでご提出ください。作品現物の提出は受け付けません。また、「自己アピールファイル」の表面または目立つところに、Web 出願時の「ログインID(8桁の番号)」、「氏名」を必ず記入または貼付してください。なお、提出いただいた資料は返却いたしませんので、必要があれば、自身で控えをご用意ください。郵送にあたっては、本要項記載(P.13~14)の「<u>資料等の提出方法</u>」を参照の上、期日までに大学へ送付ください。</p> <p>●持参物</p> <p>筆記用具、水彩絵具(12色セット、アクリル絵具は不可)、水彩用丸筆(廉価なものでよい。太、中程度)、絵具用溶き皿(廉価なものでよい。3 枚程度。パレットも可。)、水彩用筆洗、汚れても構わない服装(エプロンなど)</p>	<p>版画コースでは、集中力を持って作業しながら作品を制作したい、表現したいという意欲を持つ人を求めます。</p> <p>①版画制作体験では、絵画や版画制作の経験値や上手下手は問いません。説明に対する理解力・傾聴力、他者と機材を共有する協調性、自ら考え行動する決断力や積極性を評価します。 ※本ポイントは、面接と提出物にて評価いたします。</p> <p>②面接は一人ずつ行います。質疑応答に加え、人物や意欲、提出作品を総合的に判断します。</p> <p>③作品と自己アピールファイルから制作に対する熱意や、冷静に自分の活動を振り返る力を評価します。</p>

<p>美術科 彫刻コース</p>	<p>10月10日(土) ※9:00 大学集合 ※9:00 に指定の Zoom ミーティン ググループ入室</p>	<p>①彫刻制作の体験 粘土で自分の顔を模刻します。</p> <p>② ①オンライン面接</p> <p>③ ②提出物 (10/8 必着にて事前提出 当日面接時に持参) ポートフォリオまたは作品写真(両方提出も可 持参も可)</p> <p>※「提出物」について、「ポートフォリオ」は本要項記載(P.13~14)の「資料等の提出方法」を参照の上、期日までに大学へ送付ください。「作品」を提出したい場合、作品現物の提出は受け付けませんので、当該作品の写真を A4 版に出力したものを送付ください。「ポートフォリオ」と「作品」両方の提出を希望される場合には、「ポートフォリオ」の中に「作品」の写真出力を含めてご提出ください。また、「ポートフォリオ」の表面または目立つところに、「作品」の写真の場合には裏面右下に、Web 出願時の「ログイン ID(8 桁の番号)」、「氏名」を必ず記入または貼付してください。なお、提出いただいた資料は返却いたしませんので、必要があれば自身で控えをご用意ください。</p> <p>●持参物 筆記用具、汚れても構わない服装(ジーパン・エプロン等)</p>	<p>①教員の指導のもとに制作します。作品の上手下手ではなく、制作のアドバイスに対する傾聴力や理解力、制作中の観察力や集中力を総合的に評価します。 ※本ポイントは、面接と提出物にて評価いたします。</p> <p>②面接は一人ずつ行います。人物や個性、意欲や自己アピール力、コミュニケーション力を総合的に評価します。</p> <p>③ポートフォリオの内容は作品に限らず、部活動や社会活動など自分らしい取り組みであれば何でも構いません。写真や文章を用いて見やすく構成し、ファイルにまとめてください。作品は立体・平面を問いません。これらを通して熱意や表現力、活動を客観的に振り返る力を評価します。</p>
<p>美術科 工芸コース</p>	<p>10月10日(土) ※9:00 大学集合 ※9:00 に指定の Zoom ミーティン ググループ入室</p>	<p>①スチレンボードを使った立体造形の制作体験</p> <p>② ①オンライン面接</p> <p>③ ②提出物 (10/8 必着にて事前提出 当日面接時に持参) ポートフォリオまたは作品写真(両方提出も可 持参も可)</p> <p>※「提出物」について、「ポートフォリオ」は本要項記載(P.13~14)の「資料等の提出方法」を参照の上、期日までに大学へ送付ください。「作品」を提出したい場合、作品現物の提出は受け付けませんので、当該作品の写真を A4 版に出力したものを送付ください。「ポートフォリオ」と「作品」両方の提出を希望される場合には、「ポートフォリオ」の中に「作品」の写真出力を含めてご提出ください。また、「ポートフォリオ」の表面または目立つところに、「作品」の写真の場合には裏面右下に、Web 出願時の「ログイン ID(8 桁の番号)」、「氏名」を必ず記入または貼付してください。なお、提出いただいた資料は返却いたしませんので、必要があれば自身で控えをご用意ください。</p> <p>●持参物 筆記用具、鉛筆デッサン用具一式</p>	<p>①教員の指導のもとに制作します。作品の上手下手ではなく課題内容の把握力や発想力、制作のアドバイスに対する傾聴力や理解力、制作中の観察力や集中力を総合的に評価します。 ※本ポイントは、面接と提出物にて評価いたします。</p> <p>②面接は一人ずつ行います。人物や個性、意欲や自己アピール力、コミュニケーション力を総合的に評価します。</p> <p>③ポートフォリオの内容は作品に限らず、部活動や社会活動など自分らしい取り組みであれば何でも構いません。写真や文章を用いて見やすく構成し、ファイルにまとめてください。作品は立体・平面を問いません。これらを通して熱意や表現力、活動を客観的に振り返る力を評価します。</p>

<p>美術科 テキスタイル コース</p>	<p>10月10日(土) ※9:00 大学集合 ※9:00 に指定の Zoom ミーティン ググループに入室</p>	<p>①数枚のインシャツを使った立体造形の制作体験</p> <p>② ①オンライン面接</p> <p>③ ②提出物(10/8 必着にて事前提出 当日面接時に持参) ポートフォリオまたは作品写真((両方提出も可 持参も可))</p> <p>※「提出物」について、「ポートフォリオ」は本要項記載(P.13～14)の「資料等の提出方法」を参照の上、期日までに大学へ送付ください。「作品」を提出したい場合、作品現物の提出は受け付けませんので、当該作品の写真を A4 版に出力したものを送付ください。「ポートフォリオ」と「作品」両方の提出を希望される場合には、「ポートフォリオ」の中に「作品」の写真出力を含めてご提出ください。また、「ポートフォリオ」の表面または目立つところに、「作品」の写真の場合には裏面右下に、Web 出願時の「ログイン ID(8 桁の番号)」、「氏名」を必ず記入または貼付してください。なお、提出いただいた資料は返却いたしませんので、必要があれば自身で控えをご用意ください。</p> <p>●持参物 筆記用具</p>	<p>①授業形式の制作体験における取り組み姿勢、態度、傾聴力、集中力、課題趣旨や内容を把握し理解できるか、自身の作品のプレゼンテーションなどをもとに評価する。 ※本ポイントは、面接と提出物にて評価いたします。</p> <p>②面接は、一人ずつ行い、人物や個性、大学での4年間に止まらず、将来を見据えた志願理由、学習意欲、積極性などを総合的に評価する。</p> <p>③持参したポートフォリオは作品に限らず、今まで取り組んできた活動の成果(例えば、部活動や作品制作によって何を学び得たのかなどが伝わるように工夫したもの)として、評価する。</p>
<p>美術科 総合美術 コース</p>	<p>10月10日(土) ※9:00 大学集合 ※9:00 に指定の Zoom ミーティン ググループに入室</p>	<p>①人と社会をアートでつなぐ活動を考える 社会の中でアートを活かすアイデアを、絵や文章等で表現します。その後、内容についての説明を発表会形式で行います。</p> <p>② ①オンライン面接 「自己アピールファイル」(※)をもとにこれまでの活動やこれからの目標などを説明してもらいます。</p> <p>③ ②提出物(10/8 必着にて事前提出) 自己アピールファイル</p> <p>※自己アピールファイル: 部活動、社会活動、これまで興味を持ってやって来たこと、作品などについてまとめたファイルで、自分を紹介・アピールするファイルです。美術やデザインについての作品に限定せず、これまでの自分とこれからの目標などをまとめてください。ファイルは A4 のクリアファイル等にまとめてください。ポスターなどファイルに入らないものについては同封して送付ください。別紙持参しても構いません。</p> <p>※「提出物(自己アピールファイル)」について、本要項記載(P.13～14)の「資料等の提出方法」を参照の上、期日までに大学へ送付ください。また、提出物の表面または目立つところに、Web 出願時の「ログイン ID(8 桁の番号)」、「氏名」を必ず記入または貼付してください。なお、提出いただいた資料は返却いたしませんので、必要があれば自身で控えをご用意ください。</p> <p>●持参物 自己アピールファイル、筆記用具、描画用具(色鉛筆、マーカー、クレパスなど、描いてすぐ発表できる用具)</p>	<p>総合美術コースは、人と社会をアートの力でつなぐための創造的な活動を企画立案し、制作・運営までを実行することのできる力を実践演習を通して学んでいきます。</p> <p>もの作りや絵を描くことが好きでみんなでものを楽しみたいという気持ちがあれば、これまで美術の経験がない人でも歓迎します。スポーツや音楽、ボランティアなどの活動を行って来た人の挑戦も待っています。</p> <p>①人と社会をアートでつなぐ活動を考える 総合型選抜入試[専願型]では、具体的な場所や施設での活動を想定して、アートを使ったイベントやオブジェなどのアイデアを考えてもらいます。絵の表現力や文章力だけではなく、柔軟な「発想力」も重要なポイントです。また、各自の提案を説明する発表会では、自分の考えを相手に伝える力や積極的な参加態度など評価します。 ※本ポイントは、面接と提出物にて評価いたします。</p> <p>②面接 面接時の「自己アピールファイル」では、作品の上手下手を見ているのではなく、みなさんの人物や意欲などを見ていきます。</p>



<p>文芸学科</p>	<p>10月10日(土)          ※9:00 大学集合          ※9:00 に指定の Zoom ミーティンググループに入室</p>	<p>①創作体験          昔話をリライト(書き換え)する体験型演習を行います。はじめに、教員がデモンストレーションとしてリライトの仕方について丁寧に説明します。その後、受験生のみなさんが教員から指導やアドバイスを受けながら、グループ単位でリライトに挑戦します。</p> <p>②400字程度の作文          創作体験終了後、さきほど行ったグループワークについて400字程度の作文を執筆します。</p> <p>③①オンライン面接          面接時には、「自己アピールファイル」(*)を必須の課題として求めます。</p> <p>②提出物(10/8 必着にて事前提出)          自己アピールファイル</p> <p>●持参物          筆記用具、自己アピールファイル</p> <p>※「自己アピールファイル」:受験者の高校時代の部活動、生徒会活動、社会的活動(ボランティア等)、あるいは趣味等の興味を持って取り組んできた活動、創作作品(ジャンルや様式不問)や部誌や同人誌などについてまとめたファイルです。          (以上のものすべてをファイリングする必要はありません。例えば、まだ創作した経験がない場合、作品はファイルに入れなくても構いません)</p> <p>※「提出物(自己アピールファイル)」について、本要項記載(P.13~14)の「資料等の提出方法」を参照の上、期日までに大学へ送付ください。また、提出物の表面または目立つところに、Web出願時の「ログインID(8桁の番号)」、「氏名」を必ず記入または貼付してください。なお、提出いただいた資料および作品は返却いたしませんので、必要があれば自身で控えをご用意ください。</p>	<p>①創作体験          ・自分の考えを意見として適切に発言できるか。          ・他者の意見を聞くことができるか。          ・グループワークに積極的な姿勢で取り組むことができるか。          ※本ポイントは、面接にて評価いたします。</p> <p>②400字程度の作文          ・自ら体験したグループワークについて、長所や欠点等を把握し、的確に振り返りを行っているか。          ※本ポイントは、面接と提出物にて評価いたします。</p> <p>③面接          ・人物、個性、積極性、熱意、これからの可能性を評価します。          ・持ち込まれた「自己アピールファイル」を評価します。</p> <p>ただし「自己アピールファイル」は、学科の教員が受験者への理解を深めるためのもので、デザインやファイリングされた作品等の完成度を見るものではありません。以下が評価ポイントになります。          ・自分の想いが伝わるよう工夫してファイルがまとめられているか。          ・ファイルを見る側の立場にたち、他者の視線を意識して自分をアピールできているか。</p>
<p>プロダクトデザイン学科</p>	<p>10月10日(土)          ※9:00 大学集合          ※9:00 に指定の Zoom ミーティンググループに入室</p>	<p>①プロダクトデザイン体験          文房具・生活用品等のデザイン/身のまわりのモノを取り上げ、優れた点や改善すべき点をグループで話し合い、観察する眼と意見を伝える力を身につけます。</p> <p>②①オンライン面接          人物や個性などを評価します。面接に際してこれまで興味を持ってやってきたことなどをまとめたファイル等の資料を事前提出いただくことも可能です(任意)。面接時は作品等の持ち込みも可能です。</p> <p>※「任意の提出物(資料等)」について、提出を希望される場合には、本要項記載(P.13~14)の「資料等の提出方法」を参照の上、10/8 必着で大学まで送付ください。「作品」を提出したい場合、作品現物の提出は受け付けませんので、当該作品の写真をA4版に出力したものを送付ください。なお、提出いただいた資料等は返却いたしませんので、必要があれば自身で控えをご用意ください。また、提出物の表面または目立つところに、「作品」の写真の場合には裏面右下に、Web出願時の「ログインID(8桁の番号)」、「氏名」を必ず記入または貼付してください。</p> <p>●持参物          筆記用具</p>	<p>プロダクトデザイン体験では以下の点を評価します。</p> <p>1) 提示された課題に対する自分の考えを的確に発言できるか          2) 他者の意見を真摯に聞くことができるか          3) 自分の役割を意識してグループワークに積極的に参加しているか          ※本ポイントは、面接にて評価いたします。</p> <p>面接では以下の点を評価します。</p> <p>1) 志望動機が具体的かつ明確であるか          2) 自身の強みや将来の目標を自分の言葉で伝えることができるか          3) 質問に適切に受け答えできるか</p>

<p>建築・環境 デザイン学科</p>	<p>10月10日(土) ※9:00 大学集合 ※9:00 に指定の Zoom ミーティン ググループに入室</p> <p>10月11日(日) 誕生日が10月 ～3月の方 ※9:00 大学集合 ※9:00 に指定の Zoom ミーティン ググループに入室</p>	<p>①建築や環境に関するミニ講義 講義を受講した後、ミニレポート(講義シート)を提出してもらいます。</p> <p>② ①オンライン面接 人物や学修意欲を評価します。面接時は、自分が学びたいと考えている建築や環境について、図、絵や写真などを使ってファイル(リサーチファイル)にまとめたものを必ず提出してください。持参してください。面接時に、5分以内でリサーチファイルについて発表してもらいます。</p> <p>②提出物(10/8 必着にて事前提出) リサーチファイル</p> <p>※リサーチファイルは、面接時に内容を発表してもらいますので、大学へ郵送する原本とは別に、手元に原本の控えをご準備ください。また、リサーチファイルの各ページには必ずページ番号を記載してください。</p> <p>※「提出物(リサーチファイル)」について、本要項記載(P.13～14)の「<b>資料等の提出方法</b>」を参照の上、期日までに大学へ送付ください。また、提出物の表面または目立つところに、Web 出願時の「ログイン ID(8桁の番号)」、「氏名」を必ず記入または貼付してください。なお、提出いただいた資料・作品は返却いたしません。</p> <p>[参考図書]以下を参考図書として挙げます。これらの本を事前に読んでおくことを推奨します。と、ミニ講義の内容がより深く理解できます。</p> <p>『日本のカタチ 2050「こうなったらいい未来」の描き方』 著者: 竹内昌義、馬場正尊、マエキタミヤコ、山崎亮 出版社: 晶文社</p> <p>『風景資本論』 著者: 廣瀬俊介 出版社: 朗文堂</p> <p>●持参物 筆記用具、リサーチファイル</p>	<p>【講義シート】 ・情報を聴き取りまとめ、自身の意見を述べるができる。 ※本ポイントは、面接と提出物にて評価いたします。</p> <p>【面接】 ・自身の想いを口頭で伝えることができ、質問に適切に受け答えできる。</p> <p>【リサーチファイル】 ・建築・環境デザインについて調べた情報を、写真や図や文章でまとめることができる。</p>
<p>グラフィック デザイン学科</p>	<p>10月10日(土) 誕生日が4月～ 9月の方 ※9:00 大学集合 ※9:00 に指定の Zoom ミーティン ググループに入室</p> <p>10月11日(日) 誕生日が10月 ～3月の方 ※9:00 大学集合 ※9:00 に指定の Zoom ミーティン ググループに入室</p>	<p>①模擬授業 テーマに基づき、グループに分かれて簡単なディスカッションを行います。</p> <p>② ①オンライン面接</p> <p>②提出物(10/8 必着にて事前提出) プレゼンテーションファイル</p> <p>※プレゼンテーションファイル: ファイルは完全自作とし、素材やテーマ、形式は自由。大きさはA3サイズまでとする。市販のクリアファイル(A4～A3サイズ)を利用しても構わない。</p> <p>※「提出物(プレゼンテーションファイル)」について、本要項記載(P.13～14)の「<b>資料等の提出方法</b>」を参照の上、期日までに大学へ送付ください。また、提出物の表面または目立つところに、Web 出願時の「ログイン ID(8桁の番号)」、「氏名」を必ず記入または貼付してください。なお、提出いただいた資料・作品等は返却いたしませんので、必要があれば自身で控えをご用意ください。</p> <p>●持参物 筆記用具、自己アピールのための「プレゼンテーションファイル」(※) 試験当日、自己アピールのための「プレゼンテーションファイル」(※)を必ず提出してください。</p>	<p>模擬授業ではディスカッションへの意欲的に参加する姿勢を評価します。 ※本ポイントは、面接にて評価いたします。</p> <p>面接では学ぶ姿勢、将来性など通常の入試では点数にできない受験生の魅力を多角的に評価します。</p> <p>プレゼンテーションファイルはこれまでの部活動や社会活動、自分らしい取り組みをまとめ、他人に自分の特徴を理解してもらうためのものとして作成してください。内容は、美術やデザイン分野の作品には限定せず、文化部や運動部、趣味の世界、これからの目標などをまとめてください。自由な発想で、他人に見せるための基本的な工夫を凝らしたものを望みます。</p>

<p>映像学科</p>	<p>10月10日(土)  <b>※9:00 大学集合</b>  <b>※9:00 に指定の Zoom ミーティングルームに入室</b></p>	<p>①事前課題  以下の(a)～(c)のいずれかのテーマを一つ選び、課題を作成してください。事前課題には、必ず氏名・出身校名を明記してください。なお、提出した課題は返却いたしません。</p> <p>(a) 動画作品(実写・アニメーション・CGなど) <b>(出願書類に同封)</b>  ※個人制作またはグループ制作。グループ制作の場合は、チームで果たした役割(企画・監督・撮影・編集・出演など)を明記してください。作品は、DVDに保存して出願書類に同封して提出してください。</p> <p>(b) 平面作品(写真・イラスト・絵画など) <b>(10/8 必着にて事前提出)</b>  <del>※平面作品の場合は事前に提出してください。試験当日持参してください。</del>  <b>※提出にあたっては、作品現物の提出は受け付けません。本要項記載(P.13～14)の「資料等の提出方法」を参照の上、期日までに大学へ送付ください。</b></p> <p>(c) 自身が最も影響を受けた作品(映像、写真、絵画など)について1200字程度の文章(様式不問)にまとめてください。<b>(出願書類に同封)</b>  ※出願書類に同封して提出してください。</p> <p>なお、事前課題は、自分で作成したものに限り、他者の作品を提出した場合は不合格とします。</p> <p>②創作体験  <del>3つのキーワードから連想したストーリーを、文中にそのキーワードを入れて600字以内で表現します。また、ストーリーを象徴するワンシーンのアイデアスケッチを描きます。ストーリーとアイデアスケッチで受験生の「映像言語力」(*)を多角的に評価します。(スケッチへの着色も可。ただし色鉛筆・水性マーカーまでの使用とし、道具は持参すること。)</del>  <del>※「映像言語力」:アイデアやストーリーを言葉とスケッチで人に伝わりやすく表現する力のこと。</del></p> <p>③ ②オンライン面接  人物や個性、将来性などを評価します。自分自身の言葉で語ってください。</p> <p><b>※任意で追加の資料・作品等の提出を希望される場合、本要項記載(P.13～14)の「資料等の提出方法」を参照の上、10/8 必着で大学まで送付ください。作品現物の提出は受け付けません。また、提出いただいた資料等は返却いたしませんので、必要があれば自身で控えをご用意ください。</b></p> <p>●持参物  <del>筆記用具、必要に応じて色鉛筆、水性マーカー</del></p>	<p>■事前課題における評価ポイント  評価のポイントは、オリジナリティー(獨創性)です。作品の出来・不出来ではなく、人真似ではない、あなたらしさが作品の中にあるかどうかを評価します。</p> <p>■創作体験における評価ポイント  〈ストーリー〉  「物語を発想する力」「アイデアを文章化する力」「ストーリーを展開する力(構成力)」を評価します。  〈アイデアスケッチ〉  「アイデアを絵で伝える力」を評価します。  注意:デッサン力(絵のうまい・へた)は参考にしますが、評価には入れません。  <b>※本ポイントは、面接と提出物にて評価いたします。</b></p> <p>■面接における評価ポイント  以下の2点を評価します。  ①コミュニケーション力(質問を的確に理解し、個性的で、「カタチにはまらずに」答える力を評価します。)  ②思いを伝える力(うまく話すのではなく、多くを語るのでもなく、思ったこと・考えたことを、聞き手にしっかり伝える力を評価します。)</p>
-------------	--	--	---

<p>企画構想学科</p>	<p>10月10日(土)          ※9:00 大学集合          ※9:00 に指定の Zoom ミーティンググループに入室</p>	<p>①ミニ講義          次の課題解決型ワークショップの進め方に関する講義を受講します。</p> <p>②課題解決型ワークショップ          提示された課題に対して、グループに分かれて企画を考え発表します。</p> <p>③ ①オンライン面接          活動実績や適性などを評価します。「自己アピールシート」(※)を提出してください。持参してください。</p> <p>②提出物(10/8 必着にて事前提出)          自己アピールシート</p> <p>※自己アピールシート: 中学・高校時代の部活動や生徒会活動、ボランティアなどの社会的活動、趣味、興味を持って取り組んできた活動などについてまとめたシートです。          A4 サイズの用紙(片面)4 ページ以内で簡潔にまとめてください。このシートは、デザインのテクニックを見るものではありませんが、あなた自身のことを短時間でうまく伝えられるように、写真、図解、レイアウトなどを工夫し作成してください。PCを使用しても手書きでも構いません。また、用紙は縦使いでも横使いでも構いません。持参したシートは当日提出していただきます。</p> <p>※「提出物(自己アピールシート)」について、本要項記載(P.13~14)の「資料等の提出方法」を参照の上、期日までに大学へ送付ください。また、提出物の最終ページの裏面に、Web 出願時の「ログイン ID(8 桁の番号)」、「氏名」を必ず記入してください。なお、提出いただいた資料は返却いたしませんので、必要があれば自身で控えをご用意ください。</p> <p>●持参物          筆記用具、自己アピールシート</p>	<p>①ミニ講義          次の課題解決型ワークショップに取り組むための解説です。</p> <p>② 課題解決型ワークショップ          ・自分の考えを意見としてしっかりと発言できるか          ・他者の意見を真摯に聞くことができるか          ・受け身の立場ではなく、積極的に参加する姿勢があるか          ・チーム内で自分の役割を見つけ全うすることができるか          ※本ポイントは、面接と提出物にて評価いたします。</p> <p>③ 面接          ・企画構想学科をよく理解しているか          ・志望動機が具体的に明確であるか          ・学びたいという強い意欲があるか          ・高校時代にやってきたことをしっかりと話せるか          ・スムーズなコミュニケーションができるか</p> <p>④ 自己アピールシート          ・一生懸命情熱をかけて取り組んできた活動があるか          ・自分の活動について、見る人の立場に立って分かりやすくまとめているか</p>
<p>コミュニティデザイン学科</p>	<p>10月10日(土)          ※9:00 大学集合          ※9:00 に指定の Zoom ミーティンググループに入室</p>	<p>〈課題図書〉          以下の課題図書を事前に読んだうえで、入試に臨んでください。          『ふるさとを元気にする仕事』山崎亮著・ちくまブリタニー新書</p> <p>〈試験内容〉</p> <p>①体験型演習「地域課題を解決し、幸せな社会をつくるためのアイデア会議」          コミュニティデザインの手法を用いた地域課題解決型のワークショップを行います。ワークショップでは主体性や協働性、相手の話を聴く力、相手の話を引き出す力などを期待します。また、グループでの意見をまとめる力や、アイデアへとまとめる創造力・表現力も求めます。発案したアイデアはグループごとにプレゼンテーションしてもらいます。</p> <p>②レポートの作成          アイデア会議終了後、各自でレポートを作成します。レポートの内容は以下のとおりです。          ・アイデア会議を通じて得た各自の気づきや考えを簡潔な文章にまとめる          ・課題図書を読んで、書かれていた内容についての理解度を測る設問          ・課題図書を読んで、コミュニティデザインを学ぶ意義を自分なりの言葉で文章にまとめる</p> <p>③ ①オンライン面接          人物や個性、学修意欲、本学科(コミュニティデザイン)への理解、高校時代に取り組んだ探究活動や地域活動などを評価します。課題図書に関して理解度や自身の考えを評価します。自分自身や活動を表現するために、ファイル等を提出いただいてもや作品など持ち込んでも構いませんが、必須ではありません。          ※「任意の提出物(ファイル等)」について、提出を希望される場合には、本要項</p>	<p>①学修意欲(意思)          なぜ、コミュニティデザインを学びたいのか、コミュニティデザインへの理解を踏まえた上での意思の強さを評価します。          評価方法: 面接、(提出書類)</p> <p>②主体性(リーダーシップ)          自ら進んで学ぼうとする姿勢や、目の前の課題や社会の課題を自分ごとと捉え、解決しようとする意思と行動力について評価します。          評価方法: 体験型演習、面接、(提出書類)</p> <p>③協働性          目の前の課題や目標に対して、自分一人で解決するのではなく、他者に働きかけて、共に解決や達成に向けて行動することができる力について評価します。          評価方法: 体験型演習、面接、(提出書類)</p> <p>④聴く力          3 つの聴く力を評価します。1. 相手の話を最後まで聴く力、2. 相手の話を正しく聴く力、3. 質問することで相手の意見を</p>

		<p>記載(P.13～14)の「<b>資料等の提出方法</b>」を参照の上、<b>10/8 必着</b>で大学まで送付ください。「作品」を提出したい場合、作品現物の提出は受け付けませんので、当該作品の写真を A4 版に出力したものを送付ください。なお、提出いただいた資料等は返却いたしませんので、必要があれば、自身で控えをご用意ください。また、提出物の表面または目立つところに、「作品」の写真の場合には裏面右下に、Web 出願時の「ログイン ID(8 桁の番号)」、「氏名」を必ず記入または貼付してください。</p> <p>●持参物 筆記用具</p>	<p>引き出して聴く力 評価方法: 体験型演習、面接</p> <p>⑤話す力 自分の意見を相手がわかるように伝える力や自分らしさを表現できる力を評価します。 評価方法: 体験型演習、面接</p> <p>⑥やり抜く力 自らの目標もしくは、仲間と掲げた目標に対して、困難なことが起きても、途中で投げ出さず、粘り強くやり続けられる力 評価方法: 体験型演習、面接</p>
--	--	---	--

### 作品持ち込みについて

- ①「各学科・コース指定のファイル、課題」の他に、作品の実物を持ち参りたい場合は、試験当日に持参してください。ただし、受験生自身で容易に持ち運びが可能であることが条件です(極端に大きなサイズや他人に迷惑のかかるものは認めません)。
- ② 作品は当日持参、持ち帰りとし、大学への事前送付や保管などは一切受け付けません。

**【重要】以下の記載事項については、すべて新たに掲載させていただいた内容となります。必ず熟読の上、試験に臨んでください。**

### 資料等の提出方法

#### ○「出願書類に同封」の指示のある提出物や課題の場合

- ・出願書類と一緒に送付ください(10/8 必着の提出物とは送付時期が異なりますのでご注意ください)。

#### ○「各学科・コースにて事前提出を課された提出物等」、および「任意の提出物」の場合

- ・「作品」について、学科・コースで個別の指示がある場合を除き、各種の作品現物を提出いただくことは堅くお断りいたします。当該作品の写真出力(A4版)を送付ください。
- ・提出された**資料・作品については、返却をいたしません。**
- ・提出された資料等について、送付時ならびに本学到着後の破損、汚損等については責任を負いかねますので、各自の責任のもと、以下の点に注意して発送してください。
  - \*ファイル等については、**送付時に破損しないよう適宜梱包の上、発送ください。**
  - \*作品写真等については、折れ曲がったり、破損・汚損等がないよう、市販のクリアホルダー等に入れて送付されることを推奨します。
  - \*送付される資料等は、**容易に持ち運びが可能なものであることが条件**です。極端に大きなサイズや壊れやすいものなどは認めません。

#### <郵便での発送の場合>

- ・郵便物は3辺(縦・横・厚み)の合計が90cmまでの荷物となります。送付物がそれ以上のサイズとなる場合には各種宅配サービスを活用ください。
- ・郵便で発送される場合には、**必ず「簡易書留」にてお送りください。**
- ・出願書類送付時の宛名シートを活用して郵送ください。その際には封筒の表面余白に「**提出書類在中**」と**朱書き**してください。
- ・上記宛名シートが出力できない場合には、下記の「送付先」を直接封筒に記入してください。なお、併せて**封筒の表面余白に Web 出願時の「ログイン ID(8 桁の番号)」、「郵便番号」、「住所」、「氏名」、「出願学科・コース」**を記入してください。

### <宅配サービスを活用される場合>

- ・郵便で配送できないサイズの場合、各種宅配サービスを活用して資料をお送りください。
- ・各種宅配サービスの送り状の記入に加えて、梱包の表面余白に、「提出書類在中」と朱書きの上、併せて Web 出願時の「ログイン ID(8桁の番号)」、  
「出願学科・コース」も記入してください。

### **【送付先】 〒990-9530 山形市上桜田 3 丁目 4 番 5 号 東北芸術工科大学 入試課 行**

※いずれの送付方法においても、**10/8(木)までに** 必ず到着するように送付してください。

### オンライン面接について

オンラインでの面接に参加するにあたり、以下の点に留意して準備をお願いいたします。また、別途本学ホームページに掲載する「Zoom 操作の手引き」も参考にしてください。

#### ○事前準備のお願い

① 自身を撮影することのできるカメラが搭載された以下通信端末をご自身でご準備ください。

- ・パソコン
- ・スマートフォン
- ・タブレット

※Web カメラを外付けし、自身を撮影する場合には、必ず動作確認を行ってください。

② 通信端末と併せて、以下の機材・環境もご自身でご準備ください。

- ・イヤホン または ヘッドホン ※有線の機材を推奨します。
- ・Wi-Fi 環境 ※スマートフォンの回線は、インターネットの接続が安定しないため、できる限り Wi-Fi の使用をお願いいたします。  
※パソコンを利用される場合には有線 LAN の利用を推奨いたします。

③ 面接では Web 会議サービス「Zoom」を活用しますので、「Zoom」利用のための準備をお願いいたします。

※Web 会議サービス「Zoom」に関するサービスの詳細は、次のページを参照ください( <https://zoom.us/jp-jp/meetings.html> )

・パソコンをご利用の場合

「Zoom」は、アプリをインストールしなくとも利用可能ですが、できる限り「Zoom」アプリをインストールしてください。

※Zoom アプリは以下より無料でダウンロードできます。以下ページにある「ミーティング用クライアント」のアプリをダウンロードしてください。

<https://zoom.us/download>

・スマートフォン、タブレットをご利用の場合

お使いの端末にしたがい、各アプリ提供プラットフォームを利用し、アプリのダウンロード・インストールをお願いいたします。

※初回起動時に、マイク、カメラについてのアクセスが問われることがあります。その場合は、「許可」を選択してください。

\*i Phone の場合

「App Store」にアクセスし、「ZOOM Cloud Meetings」を検索し、入手・インストールを行ってください。

\*Android スマホの場合

「Play ストア」にアクセスし、「ZOOM Cloud Meetings」を検索し、インストールを行ってください。

なお、今回の試験でのみ Zoom を使用する場合、Zoom のアカウント取得は必要ありません。また、Zoom を初めて利用する方は、以下、サービス元が提供するテスト用の Web サイトから事前にテストを行い、問題無く接続できるよう調整をしておいてください。

<https://zoom.us/test>

## ○「接続テスト」について

本番試験の前に、インターネットの通信接続環境の確認および Zoom の動作確認のための「接続テスト」を行います。「接続テスト」は、10/6(火)～10/8(木)の17:00～20:00の間で個別に実施させていただく予定です。なお、日時はこちらで指定させていただきますので、当該時刻になりましたら指定の方法でアクセスし、動作確認を行ってください。本学より指定する日時で都合が悪い場合には大学入試課までご連絡ください。連絡なく、「接続テスト」に参加されなかった場合には、試験当日に接続できないなどの不具合が発生しても、大学としてはその責任は負いかねますので、ご了承ください。詳細は、10/5(月)中に出願時に登録いただいたメールアドレスへ個別にご連絡いたします。

## ○オンライン試験当日について

### ① 以下の注意事項を確認してください。

- ・受験される部屋について、所属学校など自宅以外での受験も可能としますが、自身以外が居合わせるような公共の場での試験参加は認めません。また、保護者や友人、高校の教員などが同じ部屋にいることも認めません。必ず周囲に誰もいない(誰も来ない)個室空間であることを確認し、受験生のみで試験を実施してください。
- ・当日は、「接続テスト」にて事前確認を行った通信環境、通信端末を利用し、接続確認の取れていない機器や端末は使用しないでください。
- ・「Zoom」アプリは、定期的にバージョンが更新されています。最新版でないと不具合が起こることもあるため、必ず当日まで最新の状態にアップデートしてください。
- ・必ずイヤホンやヘッドホンを使用し、パソコンやスマートフォン等から聞こえる音声は外部に漏れないようにしてください。
- ・「Zoom」使用時に、受験生のバーチャル背景の使用は禁止します。

### ② 「接続テスト」完了後、個別にメールでお知らせする方法で、指定され

た時間に Zoom にアクセスしてください。

### ③ 万一、通信接続環境が切れた場合は、出願時に登録いただいている電話番号に連絡をすることがあります。そのため、オンライン選考当日に必ずつながる電話番号を出願時にご登録ください。なお、不具合が発生した際に、大学からの電話がない場合には、以下の連絡先に電話をしてください。

#### <東北芸術工科大学 入試課 : 023-627-2011>

※オンライン選考当日において、受験生の責ではない通信環境の不具合等が生じ、試験の続行が困難になった場合は、当日の面接時間繰り下げ、または予備日(2020年10月17日(土)、または、10月18日(日))に日程を変更して選考を行う場合があります。

### ④ その他、以下の点について予めご理解ください。

- ・オンライン選考時は、不正行為確認のため、大学側で録音・録画を行います。録音・録画した内容は試験以外には使用いたしません。
- ・受験生側からの撮影・録音・録画行為を一切禁止します。撮影・録音・録画行為が判明した場合には不正とみなし、不合格となる場合があります。
- ・本入試の出願に際しては、「誓約書」への同意を必須とします。「誓約書」は出願書類に同封して提出してください。なお、誓約事項は以下となります。
  - \*試験中に不正行為および、不正と疑われる行為を行わないことを誓います。
  - \*不正行為の確認のため、試験が録画されることを了承します。
  - \*他者と協力できない環境下で試験を受験することを誓います。
  - \*試験の内容を撮影・録音・録画しないことを誓います。
  - \*試験の内容を第三者へ一切口外しないことを誓います。
- \*万一、不正行為が確認された場合には、入学を取り消されることに異議ありません。